



柳井市立柳井南小学校 令和5年11月号

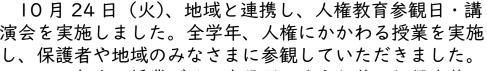
柳井南小の誇り! 和太鼓「皆波」を演奏する子どもたち!!



11月2日(木)、柳井市小中学校音楽会がサンビームやないで行われました。本校からは、4・5・6年生28名が参加し、和太鼓「皆波」を演奏しました。28名による演奏は、圧巻で、会場いっぱいに心を一つにした太鼓の音が響き渡りました。和太鼓「皆波」の作曲者は中市博之先生で、今も太鼓の指導をしていただいています。2005年、阿月小学校と伊保庄小学校が統合したとき、「みんなで力を合わせて、伝統を引き継ぎ、すばらしい学校をつくっていこう。」という思いで作曲されたと伺いました。統合から18年目を迎えましたが、今年も伝統を引き継いだ「ふるさとを愛する南っ子」が、ステージで輝きました。

地域と連携した 人権教育参観日・講演会







4・5年生の授業では、市役所、ゆうわ苑、伊保庄苑、 松風苑からゲストティーチャーとして7名の方にお越しい ただき、認知症について学習しました。声をかけたり、大 人の人に助けを求めたりする体験を通して、認知症につい ての理解を深め、子ども自身が自分事として考えることが できたようです。



講演会では、太鼓指導者の中市博之先生に、演奏を交えながら、人との出会いや言葉のもつ力などについて、児童にも分かりやすく語っていただきました。

多数のご参加、ありがとうございました。私たち教職員 も学んだことをこれからの教育に生かしてまいります。